

## 船舶事故調査報告書

平成29年9月21日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	浸水
発生日時	平成29年1月28日 05時00分ごろ
発生場所	長崎県五島市 <sup>ひさか げんぎよ</sup> 久賀島玄魚鼻西方沖 久賀島 <sup>おとなま</sup> 音無瀬灯標から真方位265° 2.9海里付近 (概位 北緯32° 50.3′ 東経128° 47.1′)
事故の概要	瀬渡船エルシアサクセスながうら丸は、北東進中、燃料タンクに浸水した。
事故調査の経過	平成29年6月6日、主管調査官（長崎事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	瀬渡船 エルシアサクセスながうら丸、19トン NS2-23396（漁船登録番号）、個人所有 第292-51345号（船舶検査済票の番号）
乗組員等に関する情報	船長、一級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	船底外板に亀裂、主機燃料ポンプ等に濡損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 2、視界 良好 海象：うねり 波高約1.0～1.5m、潮汐 上げ潮の初期
事故の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、五島市姫島への瀬渡しを終えて玄魚鼻西方沖を北東進中、海中を浮流していた網がプロペラ軸に絡まって主機が停止した。</p> <p>本船は、船長が、プロペラ軸に絡まった網を取り除いた後、主機を始動しようとしたが、始動できなかつたので、携帯電話で僚船に救助を要請し、僚船にえい航されて五島市奈留島港に入港した。</p> <p>船長は、奈留島港に入港後、燃料タンクの点検口を開けたところ、燃料油があふれ出たので、燃料タンクに浸水していることを知った。</p> <p>本船は、プロペラ軸の船尾管付近の船底外板に亀裂が生じていた。</p> <p>本船は、船体中央から船尾方にかけての船底区画が燃料タンクとなっており、プロペラ軸の船尾管が、燃料タンク内を貫通していた。</p>
分析	<p>本船は、北東進中、燃料タンク部の船底外板に亀裂が生じたことから、同亀裂から海水が流入し、燃料タンクに浸水したものと考えられる。</p> <p>本船は、海中を浮流していた網がプロペラ軸に絡まったことから、同軸が振れ回って燃料タンク部の船底外板に亀裂が生じた可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、夜間、本船が、北東進中、燃料タンク部の船底外板に亀裂が生じたため、同亀裂から海水が流入し、燃料タンクに浸水したも

	のと考えられる。
<b>参考</b>	船長は、本事故後、船尾管付近の構造材の補強を行った。